

[研究ノート]

コミュニケーションなリーディング授業の試み： 気づきから自律を促す

田 上 優 子

1. はじめに

2013年の文部科学省の指導要領の改訂により高等学校における外国語教科目標は以下のとおりとなった。

「外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする実践的コミュニケーション能力を養う」

中等教育の学びを受けた大学入学生に、大学初年次の英語教育で行うべきことを考えてみると、情報を的確に理解し、正しく英語で表現できる力を確実につけた上で、多様な文化的・言語的背景をもつ人々と真のコミュニケーションをとることのできる英語力をつけさせることが必要である。さらには授業等の限られた時間・空間内での学びから脱却し、自ら課題設定、問題探究、検証をする主体的な行為者、自律した態度をもった学習者の育成に本気で取り組む時代となったといえる。学生のこの主体性は社会からも絶えず要請されており、自分以外の世界に広く拓かれた柔軟な思考と自らの学びを貪欲に伸展させる可能性に満ちたものである。

2011年の大学改革により、福岡女子大学ではグローバルな視点をもつ女性リーダーの育成のため、英語教育を強化し英語カリキュラムを見直した結果、1, 2年生に15コマ必修のAEP (Academic English Program) を導入した。交流協定校からの留学生の増加により、日常的コミュニケーションの意思疎通のために英語が使用される機会が増大した。また、大学改革の目玉として入

学した1年生全員に学生寮に入寮する制度も採用し運用が続いている。寮は4名1部屋を共有するもので各部屋にテレビは無設置である。寮では、英語のみを使用言語とする English Day や English Hour の時間帯も設けられていて、授業内外の時間に全学をあげて英語使用環境を整備し推奨している。このような学習環境をうまく利用して、授業とそれ以外の時間を管理・調整することで入学時から生活習慣を整えることができるような体制となっている。一方で、異なる文化的背景をもつ他者を理解し、自らを正しく伝えるための交渉・交流により、新しい発想による知の創出が期待されるようになった。

AEP の時間割では週5日英語の科目が開講されている。従来の授業に典型的な指導者中心の教授法から、主体を学習者（学生）中心にした学びに転換することで、より主体的な授業への参加や発話を生み出したこのダイナミックな AEP プログラムではそれぞれの教員が様々なアプローチを試みることで、互いに授業研究を行いながら、英語授業を展開させてきた。

筆者はその取り組みの一つとして、以下の2点を授業の目標項目に加えた「英語リーディング」の授業を試みた。

- 1) 学習習慣の形成をはかること、
- 2) 授業と自学時間との連携・連動をはかることを学生に課した。

ポートフォリオ（学習記録）の継続記入をすることで、自分の学習時間を管理する意識づけ、動機づけをすることを実践した。自分の学習を「ふりかえり」により客観的にみるメタ認知能力（Meta-Cognitive）の活性化をはかることを目的とした。AEP の授業ではペアワークやグループワークを多用することで、授業への積極参加を重視しているが、協同学習とそれによる気づきの高まり（Awareness Raising）がこの取り組みでは期待できる。

本研究では、英語授業において、英語をツールとした情報の受信者のみならず情報の発信者としてコミュニケーション的なアプローチによる協働（同）学習と、自分の学習のふりかえりによるメタ認知の観点から、本学の初年次の英語教育について自律性の向上をめざした授業実践を報告する。

2. 先行研究

全学をあげての英語教育に先進的な取り組みをおこなっている ICU（国際基督教大学，2015）では、グローバル人材育成の観点から英語教育にメン

ター制度を導入し、きめ細やかな、自立に向けた教育環境に着手している。また、留学以外にも自己実現・自己研鑽への必然要素として高度な英語習得を学生の必修課題とし、年間をとおして相談窓口を設けている神戸大学（石川，2015）などの改革例もある。

英語授業をとおして批判的思考力（クリティカル・シンキング）を高めることを目的として英語リーディングやライティングの授業の実践研究（金岡，2002；大井，2008；仲川，2015）も確実に行われてきた。

一方、発信されるべき思考構築のための教材として時事英語の有効性について外語大学3，4年生を対象にした研究（小野田，2002）や英語ニュースを使用し、現職の英語教員研修に用いた研究報告（木村，2012）など時事英語を扱った教材の活用もなされている他、英語教科以外で大学初年次教育の中で新聞の一般紙を利用したNIE（Newspaper in Education）の必要性を授業で唱えている研究例も散見される（宮崎，2013；二階堂・守山，2014）。さらに記録を学習に活かす観点からポートフォリオを用いたりメディア教育の研究なども進められてきた。（清田，2012）。以上のような研究をふまえると、継続学習を支える課題教材として、ニュースの多様性と即時性、学生の興味・関心の喚起と持続に有効と思われる点から時事英語を扱うことは有意義であるといえる。

本研究では、学習における継続記録を重視し、初年次を対象にした研究、教育を「実践共同体」ととらえる授業実践（峰松，2015）を参考にし、学習者が競争的・排他的に学んできた学習環境を協働・協調の場としてとらえ直した「新しい学びの輪」（“New Circles of Learning”：Johnson et. al., 1994）の理論を支持している。

3. 授業実践の内容

3.1 対象者

1年「学術英語リーディングⅣ（AR4）」1クラス（クラスサイズ 15名）を対象とする。受講者の専攻は「国際」「環境科学」「食健康」専攻が含まれている。

当該授業「学術英語リーディングⅣ」のシラバスは以下のとおりである。

『リーディングⅠ、リーディングⅡで学んだことを発展させ、さらに読解能

力を高める。質の高い英語で書かれた論文や小説に親しむ。また精読によって英文の構造が持つ論理性に配慮できるようにする。リーディングⅢに引き続き、自分で学ぶ姿勢の育成のためにも、興味のある分野で簡単なリサーチを行い、英語によるレポートを書き、読んだものの内容を要約するとともにその内容に客観的な批評を加味する。

またそれを口頭発表することで発信力の育成にもつなげる。(下線は筆者)』

下線部の学習活動を活性化させるために、毎回の前半15分程度の時間を割いて課題として読んできた *The Japan Times ST* の記事について教室内活動をおこなう。英語で書かれたニュース記事を媒体とした協働学習を試みた。

3.2 教材

利用教材の *The Japan Times ST* は以下の特長をもっている。

- 1) 国内外の時事ニュース、文化紹介、映画情報、TOEIC 練習問題など学習新聞の要素がある。知的好奇心を満たす内容で構成されている。
- 2) 記事について難易度の表記がある。語彙の説明がついた日本語・英語併記の英字新聞。
- 3) 大学の定期購入により図書館配架されている(2016年授業実践当時)。また、オンライン記事でもバックナンバーを読むことができる。

3点目の特長を学生の視点でとらえると、記事を閲覧する際に大学附属図書館の開館時間を考慮して学習計画を調整する必要が生じたり、同様にオンライン記事で気に入る記事を選択するにはパソコンで検索し、実際の記事までたどり着いて読むことが学習過程に含まれるというような自己管理をしながら課題に取り組むことができる。計画を実行に移すかどうかを繰り返すある種の訓練と成功が継続学習のコツだといえる。

3.3 オリエンテーション

当該授業「学術英語リーディングⅣ」のオリエンテーションと合わせて「時事英語」について、基本的な読み方のガイダンスをおこなった。

- 1) 新聞記事の構成についての説明

5W (when, where, who, what, which) 1H (how) の内容が含まれる。

Headline – Lead – Body の順で記事は構成され、緊急の記事が挿入されることを考慮に入れて重要なことは初めに書かれること、タイトルを表す

Headline が情報の最小単位であることなどをガイダンスした。

- 2) 新聞以外の時事英語を学習できるサイトの紹介を行った。「ニュースで英会話」の教育番組では番組構成に様々な工夫がなされ、ラジオとテレビとインターネットが融合しあった番組作りがなされていることの説明や、スマートフォンでも聴取できる各プログラムを直に聞きながら説明をした。

NHK Online

<http://www.nhk.or.jp/r2/>

ニュースで英会話

<http://cgi2.nhk.or.jp/e-news/>

ABC ニュースシャワー

<http://www6.nhk.or.jp/kokusaihoudou/abc/index.html>

3.4 毎週の授業手順

学生は以下の課題を毎週行い、授業時に課題シートに基づく活動を行い授業終了時に教員に提出する。

- 1) 当該授業の2週間前から当日までのSTニュースの記事の中から2つ選んで読む。
- 2) 課題シート (Appendix 1) の項目を英語で記入 (表面・裏面) し持参する。

1. Headline

2. Summary

3. Comment

この時に辞書をひくことも認め、参考になる表現を書き出すことも推奨した。

授業内活動として以下の手順を用いる。

- 1) 課題シートを1分程度で口頭練習する
- 2) LL 教室備え付けの各自のヘッドセットを装着する。
- 3) 教員はLLのペアワークの機能を使い、ランダムにペアを組むよう設定する。
- 4) 学生は組まれたクラスメートとニュースについて報告しあう。
- 5) 相手ペアの課題シートにコメントを書く。
- 6) ペアから書かれたコメントを読む。

7) 教員へ課題シートを提出する。(翌週の授業で返却する)

3.5 10週目の授業手順（授業8講を終了後）

3.5.1 ふりかえり（分類）

1) 学生は全ての課題シートを授業時に持参する

2) ふりかえりシート（Appendix 2）の記入

全8回のニュースのテーマを分類し、自分の学びで気づいた点をふりかえることをおこなった。

ふりかえりシートの分類項目は以下のとおりである。

| | |
|--------------------------------|-------------|
| ① Domestic Politics (JAPAN) | 国内政治 |
| ② Business | ビジネス |
| ③ International Affair | 外交・国際会議 |
| ④ Culture of Foreign Countries | 海外トピック・文化 |
| ⑤ Military Affair | 軍事 |
| ⑥ Meteorological Phenomenon | 災害・気象 |
| ⑦ Crime / Judiciary | 犯罪・司法 |
| ⑧ Environment / Energy | 環境・資源・エネルギー |
| ⑨ Science / Medical Care | 科学・医療 |
| ⑩ Sports | スポーツ |
| ⑪ Others | その他 |

3.5.2 ふりかえり（記述）

Q1. Which news article is the most interesting to you? (Sheet Number and Title)

Q2. Which news article is the most difficult for you? (Sheet Number and Title)

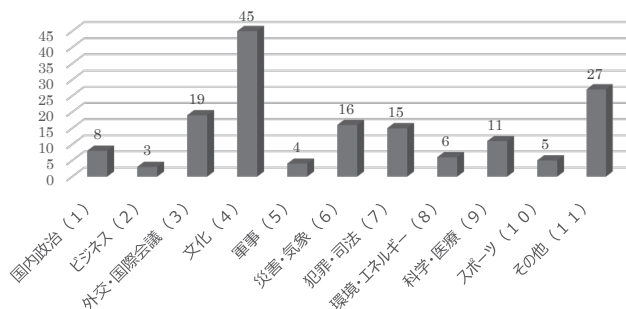
ふりかえりシートでの記事の分類とあわせて、約10週間の英字新聞の講読について、（授業内で情報を伝える相手がいることで）感じたことについて自由記述をした。

収集されたコメントの一部は Appendix 3に一覧としてまとめた。

4. 結果と考察

4.1 トピックの分類

学生が自主的に選んだ記事（無効は除く 159 記事）のトピックを分類すると以下のようになる。



グラフ 1 学生の選んだトピック

学生の専攻にかかわらず、それぞれが選んだトピックには同じような傾向があり、記事としては「文化」が最も多く、続いて「その他（文化に焦点を当てた随筆など）」、「外交・国際会議」「災害・気象」「犯罪・司法」の順で選択された。専攻に近い「環境」、専攻からは遠い「国内政治」、「ビジネス」が選択順位では下位であった。

4.2 ふりかえりによる気づき

学生のふりかえりにはいくつかの傾向がみられ分類をすると以下のようになる。（以下、英語の原文は学生の表現のままである。）

4.2.1 文化的興味からの読みやすい記事

- * The sushi chain in Osaka serves a lot of wasabi.
(大阪の寿司店で外国人観光客に山盛りのわさびを提供)
- * Washoku added to UNESCO Heritage List.
(和食がユネスコの無形文化遺産に登録)
- * Obama hand out treats at White House for Halloween.
(オバマ元大統領がハロウィンでおもてなし)

このように、日本に配信されているニュースでも既知の情報については抵抗なく読まれる傾向にある。またオバマ元大統領の記事は外国通信社からの配信による記事の新規性が学生の興味を喚起したといえる。

* Scientists find purple squid.

(紫色のイカ発見)

* Powerful Greenhouse Gases in Focus at Global Climate.

(地球温暖化会議で温室効果ガスが最重要課題)

また、専門に近い科学記事も興味をもって読まれている。関連記事を引き続き読めるように興味関心の糸口をとらえた多読指導の可能性がある。

4.2.2 読みにくい記事

以下の見出しのように、諸外国の国内政治に関わる記事は読みづらいとされる。

* Georgian: U. N. would be inclusive with Eastern European woman chief

* Suspect in NY area bombings arrested after shootout

* Iragis prove mass grave near IS-held Mosul

* Rosy future ahead for Japan- Myanmar ties

* AI-based devices in spotlight at electrics show CEATEC

また、見出しは難しくなく（訳せるが）内容について自分の意見を加えたコメント記入に際して難しいと感じている記事もある。事件についての記事は語彙の理解に加えて記事内容について経過を追ってある程度の期間読み、読み解くことが必要となる。深い思考と時間を要するこのような記事でも、専門科目や他教科との連動で学生の理解も深まる可能性が十分にある。

* Turkey fires 28,000 teachers 'terror links'

(テロ関与の疑いによりトルコで28,000名の教員が解雇)

* Officials inspect Dentsu over Karoshi suicide

(電通での過労死自殺の検察調査が終了)

* Three students shot outside San Francisco High School

(サンフランシスコで3名の高校生銃撃される)

4.2.3 「自分の読み」についてふりかえり

英字新聞には多種多様の記事があり、知らないことを知る喜びがあるというコメントから未知の事象への知的くすぐりがなされたことがわかる。

- * I found there are many kinds of news article.
- * We should interest various articles.
- * I knew many cultures of foreign countries. They were very interesting for me.
- * I have never been interested in newspaper. But It is good for me to read newspaper because I can know what happen all over the world.
- * I notice that I don't know foreign news, so I want to read more article.

また、課題を継続した記録に基づきふりかえると、記事の選択に偏った傾向があったが、読んでいない（海外のニュースも）もっと読みたい、読むべきだと思うとのふりかえりをしている。

- * I often chose 4 and 11, but I want to read different articles.
 - * I understood that I'm interested in Cultures of Foreign countries. While I didn't read domestic, politics, business, military, sports. I want to read many kinds of news.
 - * I don't like business topic, but I'll try to read it.
- I like 4 and 11, but I want to look for other article. (e.g. science)

一方、偏った記事選択からも気づきが見られた。災害・気象の記事を多く読むことで、世界では暮らしの中で、災害のトピックが重要な取り扱いであると学べたことがうかがえる。

- * I think I read news classification 6, I notice that metrological phenomenon is one of the familiar news.

毎回の授業時にできるだけ多様な記事選択を促したことに対する感想もみられた。読む記事の選択に工夫をするという学習の調整（Self-regulation）が働いたといえる。

- * I did not read science, medial article. I would rather read from a wide variety of genres.
- * I tried to read various kinds of article.

最後にあまり読まれなかった日本政治の記事について、ふりかえりの結果、外国政治、文化については学べたので今後は国内政治に目を向けたいと書かれていた。

* Especially, I was interested in the news of Obamas hand out. In America, president is close to a nation.

(前述:「オバマ元大統領がハロウィンでおもてなし」を読んで米国は大統領が国民にとっては身近な存在のようだ。)

* I have read many cultures of foreign countries. I'll try to read the Domestic politics.

5. まとめと示唆

本研究では、英字新聞を用いて記録をつけながらの継続学習と授業内でのコミュニケーション重視の活動をおこなった結果、以下のことが認められた。

1) 学習習慣の形成

毎週の提出を課された課題シート（ポートフォリオ）は授業時に持参・提出することで、記録による継続学習が促進された。英字新聞の記事選択や課題シートへの記述内容は学生の主体的な関与に依るところであったため、学習時間や内容を自分で管理する必要があり、学習習慣形成の基本が整えられたといえる。

2) 協働学習

授業の中での活動は、情報の受信者であり発信者である学習者が主体となり持参した記事情報に自分のコメントを加えてペア学習を重ねた。毎回の授業時においてなされる学生どうしの発話と交流、さらには期末のふりかえり活動により、学びを客観視することで気づきがもたらされた。

このように、授業開始後の15分の帯学習を定着させることで、学習内容や学びの姿勢に気づく（Awareness Raising）行為が深化されることが期待できる。この学びの主体的関与はひいては学習のメタ認知能力（Meta-Cognition）を高めることにもなり、さらに学習への積極的関与が動機づけを高めることにもなり、結果として自律性の向上が望めるのではないだろうか。

本研究は、一つの授業15名の受講者の記録に基づく事例報告と検証であっ

たため、さらに被験者を増やし、長期的な調査をしていくことが重要である。

今後の課題としては、学生のニーズにも呼応して生涯学習を見据えた「時事英語」の学習ストラテジーの提示をしていくこと、他クラス・他教科との連携をはかること、特に初年次教育課程から専門教育課程への英語学習の継続がどの専攻生にもなされるような学習機会の保証は早急な課題であろう。また、多文化共生を経験できる本学の環境で、外国語カフェや留学生との交流活動などに時事英語で習得した経験が生かされると、全学の英語運用能力も格段に向上していくのではないだろうか。

参考文献

- Cotterall, Sara. (1995). Readiness for autonomy: Investigating learner beliefs. *System*, 23(2), 195-205.
- Dickinson, L. (1995). Autonomy and motivation: A literature review. *System*, 23(2), 165-174.
- 石川慎一郎 (2015). 「グローバル化を志向する大学英語教育の方向性：実化と理念化」『2015年度 IIBC セミナー in 関西報告書』5-7.
- 伊藤サム (2010). 『伊藤サムと読むニュース英語入門2』東京：ジャパンタイムズ
- Johnson, David W. et. al. (1994). *The New Circles of Learning: Cooperation in the Classroom and School*. Assn for Supervision & Curriculum.
- 金岡正夫 (2002). 『『考える』英語ライティング授業：自己省察からの出発』『JACET 第41回全国大会要綱』158-159.
- 木村友保 (2012). 「時事英語によるライティング指導の中のフィードバックの意義について——英語教育の現職教育を中心に」『名古屋外国語大学現代国際学部紀要』第8号, 55-70.
- 清田洋一 (2012). 「英語リメディアル教育におけるポートフォリオの活用——英語学習における自律性の向上」『明星大学研究紀要——教育学部』第2号, 43-57.
- 国際基督教大学 (2015). 『ICUにおける英語教育——グローバル人材を育てる教授法と学生の体験——実施報告書』
- 峰松和子 (2015). 「『実践共同体』の視点から学びを捉える：英字新聞を使用したオーラルプレゼンテーション活動」『第9回JACET 関東支部大会要綱』35-36.
- 仲川浩世 (2015). 「短期大学生を対象としたパラグラフ・ライティング指導」『全国英語教育学会熊本研究大会』於熊本学園大学
- 二階堂整・守山恵子 (2014). 「福岡女学院大学メディア・コミュニケーション学科における初年次教育の試み」『福岡女学院大学紀要人文学部編』24, 105-121.
- 宮崎文彦 (2013). 「アカデミック・ライティングにおける『自分の頭で考えること』の重要性」『リメディアル教育研究』第8巻第2号, 48-53.
- 中田賀之 (編) (2015). 『自分で学んでいける生徒を育てる——学習者オートノミーへの挑

- 戦』東京：ひつじ書房
- Oxford, R. L. (1990). *Language Learning Strategies: What Every Teacher Should Know*. Boston: Heinle and Heinle.
- 大井恭子 (2008). 「クリティカル・シンキングを取り入れた表現授業の勧め」『関係性の教育学』7(1), 81-96. (関係性の教育学会)
- 小野田榮 (2002). 「ニュース英語理解に役立つ活動のデザインと効果」『神田外語大学紀要』第14号, 21-40.
- Rubin, J. (1975). What the “good language learner” can teach us, *TESOL Quarterly*, 9, 41-51.
- Tanoue, Y. (2004). Investigating Beliefs and Strategies of Japanese University Students in Learning EFL. *Language Education and Technology* 41, 37-56. (外国語教育メディア学会)
- 田上優子 (2012). 「大学英語教育における英語新聞の活用について」『九州英語教育学会第41回 長崎研究大会要綱』於長崎外国語大学
- 田上優子 (2016). 「初年次教育におけるニュースメディアの活用について」JACET 東アジア英語教育研究会 2016年5月21日於西南学院大学
- 『高等学校学習指導要領解説：外国語編・英語編』(2010) 文部科学省. 開隆堂

Appendix 1

☆The article I'm interested in ☆ Sheet10

Submission date: January 15

Find a newspaper article you are interested in and fill in the blanks.

| | |
|---|--|
| 1. Headline / Day of the updated or broadcasting / News Source | |
| 2. Summary of the news (Make sure of the 5W1H: When, Where, Who, What Which, How) | |
| ★ Your comment / Favorite expression / Something found) | |
| ★ Your partner's comment | |
| Student Number _____ Name _____ | |

Appendix 2

Current Topics You Chose in This Class Assignment (AR4 Reflection Sheet)

Name _____

Sheet Number

- | | | |
|----|---|---|
| 1 | (|) |
| 2 | (|) |
| 3 | (|) |
| 4 | (|) |
| 5 | (|) |
| 6 | (|) |
| 7 | (|) |
| 8 | (|) |
| 9 | (|) |
| 10 | (|) |
| 11 | (|) |
| 12 | (|) |

- | | | |
|---|------------------------------|-----------------|
| ① | Domestic Politics (JAPAN) | 国内政治 |
| ② | Business | ビジネス |
| ③ | International Affair | 外交/国際会議 |
| ④ | Culture of Foreign Countries | 海外トピック / 文化 |
| ⑤ | Military Affair | 軍事 |
| ⑥ | Meteorological Phenomenon | 災害 / 気象 |
| ⑦ | Crime / Judiciary | 犯罪 / 司法 |
| ⑧ | Environment / Energy | 環境 / 資源 / エネルギー |
| ⑨ | Science / Medical Care | 科学 / 医療 |
| ⑩ | Sports | スポーツ |
| ⑪ | Others | その他(上記以外) |

Q1. Which news article is the most interesting to you ? (Sheet Number and Title)

Q2. Which news article is the most difficult for you ? (Sheet Number and Title)

Comments:

Appendix 3

ふりかえりのコメント（英語は学生の原文まま）

興味のある内容

- * The sushi chain in Osaka serves a lot of wasabi
- * Washoku added to UNESCO Heritage List
- * Obama h
- * and out treats at White House for Halloween
- * Scientists find purple squid
- * Powerful Greenhouse Gases in Focus at Global Climate
- * Two Van Gogh paintings found by Italian Police

難易度が高い内容

- * Japan pledges \$ 2.8 billion in refugee
- * Georgian: U. N. would be inclusive with Eastern European woman chief
- * Suspect in NY area bombings arrested after shootout
- * Iragis prove mass grave near IS-held Mosul
- * Rosy future ahead for Japan- Myanmar ties
- * AI-based devices in spotlight at electrics show CEATEC
- * Turkey fires 28,000 teachers for ‘terror links’
- * Officials inspect Dentsu over Karoshi suicide
- * Three students shot outside San Francisco High School

気づき

- * I found there are many kinds of news article.
- * We should interest various articles.
- * I knew many cultures of foreign countries. They were very interesting for me.
- * I have never been interested in newspaper. But It is good for me to read newspaper because I can know what happen all over the world.
- * I notice that I don't know foreign news, so I want to read more article.

記事選択の偏り

- * I often chose 4 and 11, but I want to read different articles.
- * I understood that I'm interested in Cultures of Foreign countries. While I didn't read domestic, politics, business, military, sports. I want to read

many kinds of news.

- * I don't like business topic, but I'll try to read it.
I like 4 and 11, but I want to look for other article. (e.g. science)
- * I think I read news classification 6, I notice that metrological phenomenon is one of the familiar news.

読む記事を調整 Awareness: Self-regulation

- * I did not read science, medial article. I would rather read from a wide variety of genres.
- * I tried to read various kinds of article.

日本の時事・政治・日米文化

- * I have read many cultures of foreign countries. I'll try to read the Domestic politics.
- * Especially, I was interested in the news of Obamas hand out. In America, president is close to a nation.